

☆☆



山都町立矢部小学校 学校だより

自分らしく ~Be Unique~

矢部小HP

令和6年10月7日(月)

第24号

2次元コード ←

カラー閲覧できます

校長 池部

聖吾智 (みわと)

☆☆

情報過多時代に注意すべきこと

先日、ある人と話して、「小学校1年生が友達が鼻血を出した事を笑い話にしてた」という話を聴きました。Zoomから仕入れた情報から面白い話になったという事らしいです。「小学校1年でこんな話題が出てくることに情報の怖さを感じるね」という結論にいたりました。

私自身もネットでいろんなことを調べる機会があります。最近ではAIの発達もあり、過去の検索事項から個人の興味がありそうな話題が自動的に表示されます。すると、またその記事が気になるのでつい読み読んでしまいがち。しかし、ここからが大切です。観た情報をそのまま信じるのか、全く反対の立場の意見も調べてみるのか。

いろいろな意見の情報に触れてみる事は大切だと思えます。自分の中になかった視点に出会うことができず。そして最終的には、自分で考えて正しい情報を選ぶ作業が必ずあります。さらに書籍もあたってみることをおすすめします。

矢部小学校をシッカリPRしました ~郡教務主任研・上益城学校経営研究会~

9/19には教務主任研修会で先生が、10/4には地区別学校経営研究会で私が(右写真参照)、それぞれ「矢部小学校の取組」について発表する機会がありました。2人で共通して伝えたかったことは「矢部小の子どもたちや先生方の自慢」です。下の写真は、私の発表時に提示したスライドの一部です。



自校のPRをすることで、いろんなところに良い情報が広がり、「矢部小学校に行ってみよう」「ひいては「山都町に住んでみたい」という人が増えることだってあるかもしれない。「世界の矢部小」というワードは、そういう願いのもとで使用しているのです!



矢部抄

夏からずっと草取りをして、冬に入るのでも学校の草取りの方はこれでひと段落だ。最近、日常的に手入れのできていない田舎の実家の草刈り作業を週に数回やっている。仕事以外の事もいろいろ考えなければならぬ、そういう年齢になったという事だ。▼高齢になる親に運転させない宣告をした代わりに送迎が必要となり、週に数回、まで行く羽目になった。5日は、自宅のから午前矢部行き、午後行きてという強行軍だった。たぶん来週も同じ日程になるだろう。▼今年度も残り半年を切った。今年度のまとめと来年度の準備も進めていかねばならない。今後やるべきことはいろいろあるが、適度に「遊び」も入れながら粛々と進めていきたい。最近、周りを一切気にしなくて良い場所、大声で叫びたい気分だ。

